

このプリントは、全国や大阪府の学力・学習状況調査などで、小学生のみなさんが苦手としている問題を集めたものです。挑戦して、あなたのこれからの学習に役立ててください。

組 番 名前

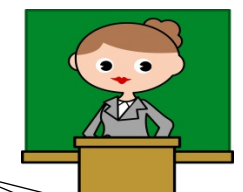
6 高木さんの学級では、自分がなりたい職業についてそれぞれ調べました。次に示すのは、高木さんがケーキ屋さんにインタビューをしたときのメモの一部です。高木さんは、分かりやすいメモにするためのくふうをしました。どのようなくふうをしているかを説明したものととして、ふさわしいものを次の1から5までのの中から二つ選んで、その番号を書きましよう。

(高木さんのメモ)

- ケーキ屋さんになろうとしたきっかけ
 - ・ケーキを作っている様子にあこがれたから。
 - ・人を喜ばせたい。
- ケーキ屋さんになるために
 - ・おかし作りを教えてくれる学校に通った。
- ケーキを作る喜び
 - ・思えばいい味になったとき。
 - ・デザインどおりに作れたとき。
 - ・「おいしい」と言ってもらえたとき。
- 苦労していること
 - ・新しいケーキを考え出すこと。

- 1 自分がケーキ屋になりたい思いを中心に書いている。
- 2 下調べしたことと聞いたことを合わせて書いている。
- 3 話してくれた要点をできるだけ短く書いている。
- 4 話してくれたことに対する意見や感想を書いている。
- 5 内容がわかるように見出しを付けて書いている。

インタビューの時のメモは、あとから見て話の内容が思い出せること、話の全体を整理しやすいことが大切です。



大事なこと!

7 自分の一年間の目標を、学級でスピーチすることになりました。聞き手に分かりやすい話し方として、ふさわしいものを次の1から5までのの中から二つ選んで、その番号を書きましよう。

- 1 聞き手が話の内容に集中できるように、間をおかずに続けて話す。
- 2 話が伝わっているかどうか、聞き手の表情を確かめながら話す。
- 3 聞き手に内容がよく伝わるように、最初から最後まで同じ調子で話す。
- 4 聞き手によく聞こえるように、場に応じた声の大きさではっきり話す。
- 5 聞き手にたくさんすることを伝えたいので、できる限り早口で話す。

あなたが聞き手だとしたら、どのように話してもらおうとわかりやすいか、考えてみましょう。

7 次は、谷川さんの学級で、地域の人たちとの交流会で行う劇の内容について話し合った様子の一部です。部は、司会者の進め方の良いところですか。どのようなところが良いか説明しましよう。

【話し合いの様子の一部】

〽 (劇の内容について話し合っている) 〽

谷川 はい。ぼくたちの町に伝わる昔話がいいと思います。町に伝わる昔話なら、地域のみなさんもぼくたちも楽しめると思うからです。

〽 (同じような意見が続く) 〽

花田 わたしは、登場人物の多い話がいいと思います。みんなが登場して、地域のみなさんに顔を覚えてもらいたいからです。

〽 (同じような意見が続く) 〽

司会 今、出されている案は、「町に伝わる昔話」と「登場人物の多い話」です。そのほかにはありませんか。(しばらく時間をおく) なければ、「お話し合いの進め方」も合う題材を決めるつもりです。

全員 いいです。

〽 (話し合いが続く) 〽

【答え】

話し合いがうまく進むために、どのようなことが大切か、司会者の役割について、考えてみましょう。

